

ベトナムにおける電気電子機器廃棄物リサイクル事業(1)

日本磁力選鉱(株)

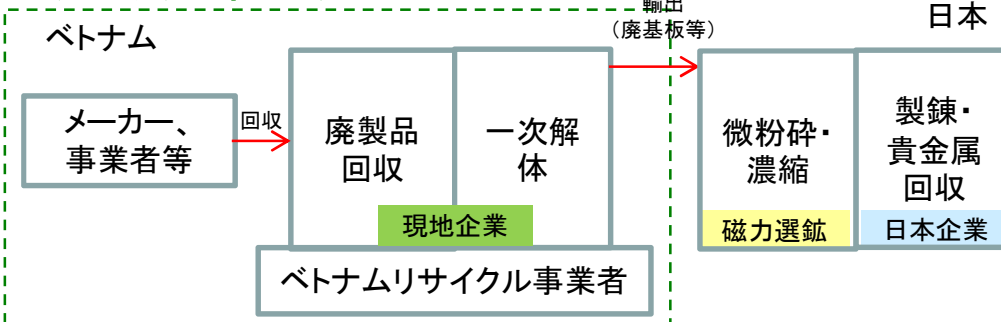
経済産業省「アジアリサイクルビジネス展開可能性調査事業」(2012～2013年度)⑩

インドで展開中のリサイクル事業の横展開モデルとして、ベトナムにおいて新製品投入のスピードが速く、買換え等により大量の廃棄物が発生する携帯電話やパソコンなどを含む電気電子機器廃棄物を対象としたリサイクル事業の推進を目指す。

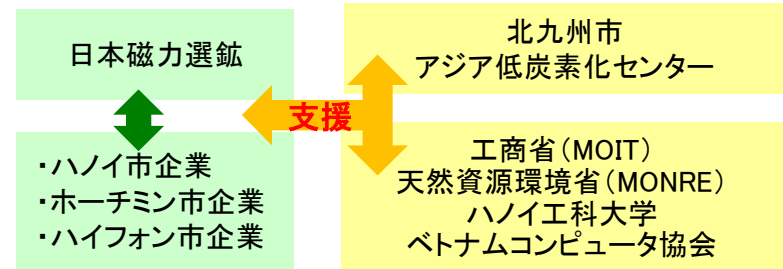
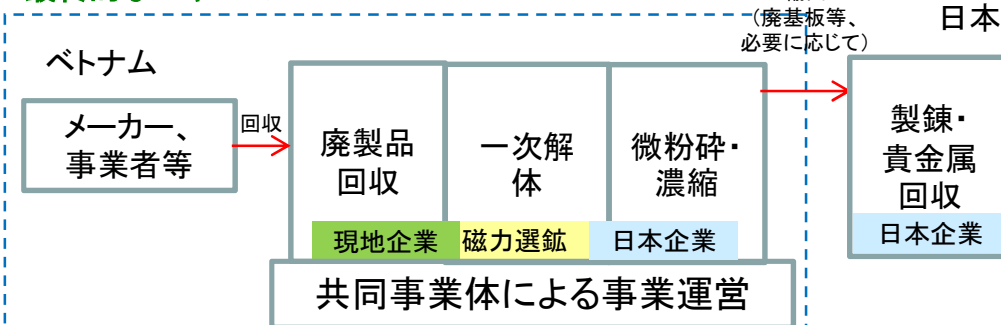


ビジネススキーム

スタートアップ時のスキーム



最終的なスキーム



ベトナムにおいて、電気電子機器のリサイクル法の整備は準備段階であり、既存の回収ネットワークを活かし、解体・処理に際して不足している適性技術を提供し、環境保全、効率性、遵法性を満たしたリサイクルを支援する。

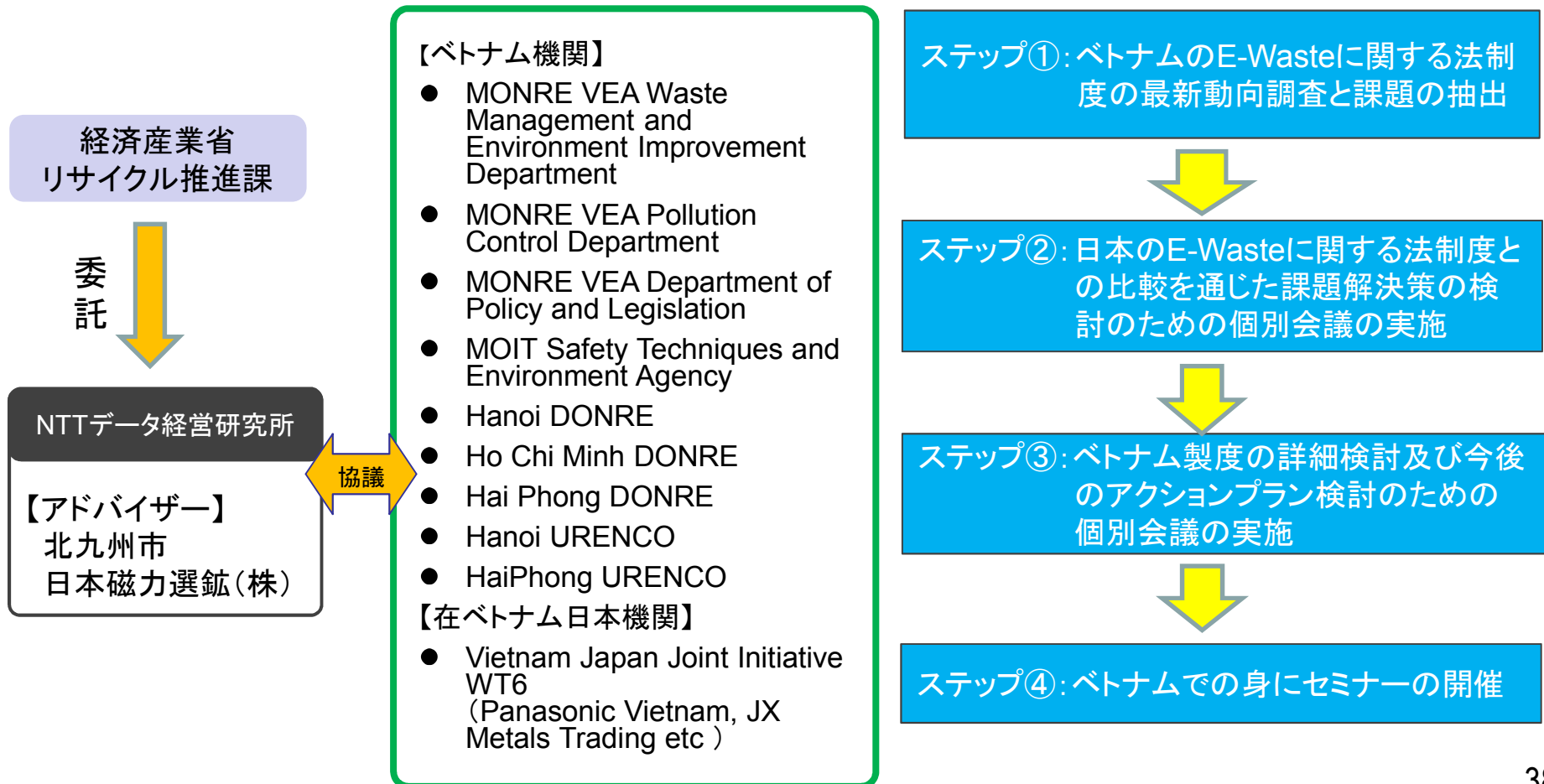
特に現地で行うことは現地でを行い、日本で高品位にできることは日本で行うことを基本とする。

ベトナムにおける電気電子機器廃棄物リサイクル事業(2)

NTTデータ経営研究所、日本磁力選鉱(株)

経済産業省「新興国開拓支援事業(自治体間協力による電気電子機器廃棄物リサイクル制度構築支援)」(2014年度)①

ベトナムで現在検討されているE-Wasteリサイクルシステムに関する法制度の最新動向と課題を抽出し、日本のE-Wasteリサイクルに関する法制度との比較等を通じて、課題解決策について中央政府及び地方政府の関連部局との個別協議を行いながら、リサイクル制度構築支援を行う。



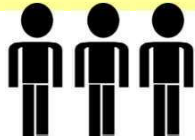
ベトナムにおける電気電子機器廃棄物リサイクル事業(3)

NTTデータ経営研究所、日本磁力選鉱(株)

経済産業省「インフラシステム海外展開促進調査事業」(2015年度)⑫

～使用済製品の回収・リサイクル事業実施可能性調査～

- ベトナム政府は2012年9月に持続可能な発展と温室効果ガス削減に向けて、グリーン成長戦略を策定。
- ハイフォン市はその具体的な行動計画である「ハイフォン市グリーン成長推進計画」を本市とともに策定。
- 現在、7分野15のパイロットプロジェクトが計画され、本事業はその1つ。



ハイフォン市における携帯電話回収プロジェクト



北九州州エコタウンへ輸出

《再資源化施設》

日本磁力選鉱(株)ひびき工場
(北九州エコタウン)



ハイフォン市 グリーン成長推進計画 パイロットプロジェクト

廃棄物	①家庭系廃棄物の分別・コンポスト化事業
	②セメント工場における排熱回収発電及びセメント原燃料化事業
	③E-Wasteリサイクルパイロット事業
エネルギー	④工場及びビル等の省エネ推進事業
交通	⑤低公害型バスの導入
	⑥公共交通利用促進事業
カッター島	⑦包括的な資源循環システムの構築
	⑧離島における省エネ、再生エネルギーの導入とEVバス導入事業
上下水・雨水排水	⑨U-BCF普及事業
	⑩手工業村排水対策
	⑪下水道台帳システムの導入
環境保全	⑫南西運河再生事業
	⑬大気・騒音モニタリングシステム整備事業
グリーン生産	⑭鋳物工場への高効率電気炉導入
	⑮グリーン農業の推進事業